

\\ ピグマキッズクラブの 2 年生 H・M さん が えらんだ //



「ぼくの わたしの すきな 本」



こんな本だよ



(出版社: 岩崎書店)

この本のここがすき!

わたしは、コットンの夏休みを読んで、ふりがなが書かれているところがいいとおもいました。それがいでよかったところは、コットンがプロニヤンス村にいくところ、まほうどうぐをつかって、トルソーをよび出したり、かいた絵をおどらせたり、ぬいぐるみがえがおになったり、シルク、ナナ、コットンもえがおになったりするすがたがコットンの夏休みの本のなかでよかったところですよ。

シルクのめしつかいねこ、コットンが、夏休みで三年一どの「おつかれさん会」にいつてしまつて、シルクいがいの友だちナナとの生かつになつてしまった。コットンがいないあいだ、ぬいぐるみのちゅうもんがあつた。ちゅうもんは、じぶんの体を、なおしてほしい。そのあとのちゅうもんは、ふくをつくつてでした。ぶじおわりました。

本の名前

なんでも魔女少女会⑥ コットンの夏休み

本を書いた人

あんびる やすこ

めしつかいねこのコットンが夏休みで留守にします。

離れて過ごす中で、シルクとコットンの二人は、どのようなことに気付くのかな? 最後まで目が離せないよ。

